



### スポ振ルネサンス

「心でつなぐ活動を！」

京都障害者スポーツ振興会

副会長 水谷 裕

ある日、帰り際に川面会長に呼び止められ、話がありました。

その内容は、4月11日にあった振興会の全体会のときに、ある参加者のひとりから、この連載についてこう言われたそうです。

それは、次の三点。

一点目は、「自分は、一生懸命活動をしているのに、あんなことを書かれるのは、心外だ」ということ。

二点目は、「水谷さんは、偉い人なんだから、問題があるなら直さはったら良いではないか」ということ。

三点目は、「あんな内輪のことを、機関紙で外部に出すべきことではないのでは」ということ。

だったそうです。

前に一度、全スポのことを書いたときに、あるスタッフに「某スタッフが「あんなことを書いて」といったことに對して、その人から「でも、ほんまのことやろ！」と言われて黙ってしまったことを人

づてに聞いたことがありますが、この連載を引き受けたときから、私の表現の手法について誰かから意見が出てくるであろうことは、折込済みのことです。

私も、最近とみに不自由になつてきた手で、肩や首の痛みをこらえ、好き好んでしんどい思いをしてまで毎月1600字も打ち、みんなから疎まれるようなことを書きたくないことはいうまでもありません。

しかし、設立当初から振興会活動に関わってきた一人として、どうしても現在の形式的になつてきている振興会活動を、共に歩んできた川面会長をはじめとする仲間たちといっしょに、昔のように「人間味のある振興会活動」にしていきたいという思いが人一倍あると自負しており、書き続けてきました。

今回の意見に対して、述べたいことは沢山ありますが、紙面の都合上簡単に私の意見を返すと、こうなります。

一点目のことについては、振興会活動の理念をもう少し咀嚼して欲しいだけなのです。個々人の活動について個人攻撃や非難をした憶えはなく、むしろ日頃の活躍に敬意と感謝の念を抱いているところであります。ただし、胸に憶えのある人は、個人攻撃をされているように感じられるかも知れませんね。

二点目のことについては、偉い人（小ばかにされているのかな？）とは、何を意味しているのか判りません（体は年中えらくて堪りませんが...）が、たぶん、京都障害者スポーツ振興会副会長としての立場のことかと推測するならば、確かに中心的な立場にあるものとして、問題が生じていれば強いリーダーシップを持つて解消策を講じなければなりません。ただ、上位に立つのもが強引に引つ張るだけでは一時的にクリアできて、問題をみんなのものとして会全体の共通認識にしてみんなの総意で取りくまなければ、真の解決に繋がるものではないと考えます。だから、つどい紙面の活用が必要なのです。

三点目のことについては、「内輪のことを外部に出すべきことではない」というような旧態依然の体質は、誰が考えても透明性を確保するといふ昨今の流れに反する行為であるし、振興会の活動は振興会スタッフのみで行われているのでなく、障害のある人やその家族を含め、関わっている人々みんなで成り立っているのだから、振興会の活動を見極める権利を持つておられるのであり、内に隠すべきではない。振興会の活動上の問題などをさらけ出すことによつて、多くの人が注視されれば、常に外から厳しい眼で見られて己を律した活動をしなければならず、必然

的に京都障害者スポーツ振興会も、よりよい方向へと進んでいくものと考えます。いずれにしても、今回の件で、私も残念なことが三つあります。

一つ目、私の書いてきた真意が理解してもらえなかったこと。  
二つ目、意見があるならば、何故、筆者である私に直接言わないのか。  
三つ目、会長がこの人の意見を聞いて、「そうですよね」としか返答されなかったこと。

最後に、古い先が見えてきた私としては、多くの仲間と共に築いてきた京都障害者スポーツ振興会に悔いを残さないために、誰がなんと言おうとこの「スポ振ルネサンス」は、書き続けて行きたいと思えます。

京都障害者スポーツ振興会は、公共の団体であつて、単なるボランティア団体ではないことは肝に銘じているつもりです。水谷副会長の原稿を連載するにあたり、我々も、改めて、「障害の有無に関係なくスポーツを通じて生きがい」を伝えていきたいものです。  
その昔、とある歴史書の出版で、真実をそのまま書いたことに、各方面から非難集中があつた中で、「のど元過ぎれば熱さを忘れる。我々だって間違いはある。後世のために多量に書くべきである。」と言つた有名な教育家の発言を思い起こします。  
私たちは、障害のある方々として、手携せて、これからの障害者スポーツを発展させていかなければなりません。そのためには、自己の利害抜きで今まで以上に取り組んでいきます。

（編集員一同）

### 第29回全京都障害者総合スポーツ大会日程

- 6月21日(日) 卓球バレー大会 京都府立体育館 申込締切 5月15日(金)
  - 7月19日(日) 卓球大会 京都市障害者スポーツセンター 申込締切 6月6日(土)
  - 8月23日(日) 水泳大会 京都市障害者スポーツセンター 申込締切 7月18日(土)
  - 9月20日(日) 陸上大会 京都市西京極総合運動公園陸上競技場 申込締切 8月1日(土)
  - 9月27日(日) アーチERY大会 南丹市日吉総合運動広場 申込締切 9月2日(水)
- 申し込みやお問い合わせは 京都市障害者スポーツ振興会 〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5 京都市障害者スポーツセンター内までお願いします。
- たくさんさんの参加お待ちしております。